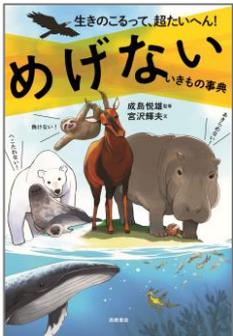


目からウロコ！ 生き物たちの「生存戦略」から学ぶ“めげない”生き方

「生きのこる」ための“ヘンな生態”から生き物を知る『めげないいきもの事典』4/25 発売



株式会社高橋書店（本社：東京都豊島区、代表取締役：高橋秀雄）は、2020年4月25日（土）に、『生きのこるって、超たいへん！ めげないいきもの事典』（成島悦雄・監修 1,000円＋税）を全国の書店・オンラインストアで発売します。本書は、360万部突破の「ざんねないいきもの事典」シリーズの姉妹本、「いきもの事典」としては7作目にあたります。

本書では生きのこり戦略の結果、一見するとヘンな生態や特殊な生態になった生き物たち50種を紹介し、生き物たちの懸命に生き抜く姿を学び、生き方指南本としても役立つ一冊です。

「しょぼり事情」と「めげない生態」の二軸から学ぶ、生き物たちのユーモラスな「生存戦略」

「ざんねないいきもの事典」シリーズをはじめとし、生き物たちのユニークな生態に注目した書籍は数多くあります。しかし、本書はさらに一段階テーマを掘り下げ、「なぜそんな生態になったのか？」という進化の背景（生き物に訪れた危機）を主軸に、生き物を学べる内容になっています。生き物の生き残りを決定づける4テーマ（バトル・環境・恋・子育て）から章立てし、大きなイラストとユーモアたっぷりの解説文で、生き物たちのめげないたくましさを紹介し、

めげない相談室

朝、いつもはたはたして忘れ物をしてしまいます。

前の日に用意しておけば、毎朝あわてずすむっすよ。

食事の仕こみをする ビッグミーマーモセツト

ビッグミーマーモセツトは人の手のひらサイズの小さなサル。この小ささゆえ、ほかのサルと食べ物をとり合っても勝ち目はありません。なので、ビッグミーマーモセツトは、木の幹から染み出てくる樹液をべろべろなめます。主食が樹液なんておなかがさすさすですが、栄養は充分にとれます。ただし、樹液はどの木からも染み出てくるわけではなく、ほかのサルに横取りされることもあるので、だれよりも早く樹液を見つけてなければいけません。そこでビッグミーマーモセツトは、

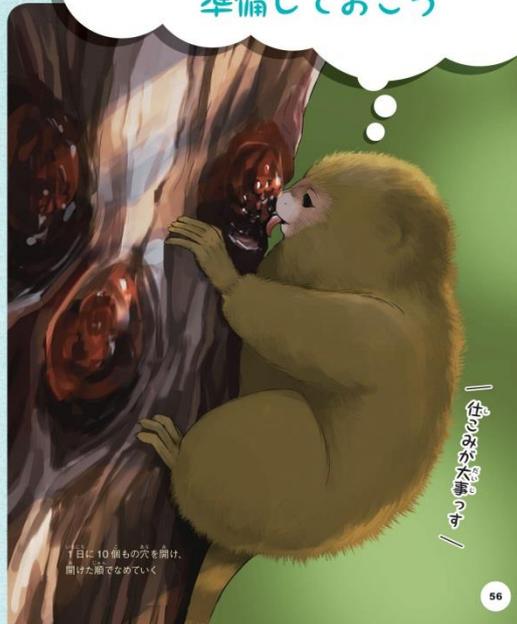
知恵をまわして、朝早くに仕こみを始めました。木の幹をかしつたり、つめでひつかいたりして穴を開けておくと、約1日後に樹液が出てきます。次の日の朝、そこに行けば、新鮮な樹液を心ゆくまでべろべろなめられます。じつは、こうして未来を先読みして行動できる生き物は、人間とビッグミーマーモセツトくらいだといわれています。準備をするなんてだれにもできそうなことですが、じつは限られた生き物にしかできないすごい能力なんです。

プロフィール

名前…ビッグミーマーモセツト 生息地…南アメリカのアマゾン川上流
なま…ほ乳類 大きさ…体長12～17cm

樹液が手に入らない
ビッグミーマーモセツト

あちゃ～
じゃあ前の日に準備しておこう



他にも…

- ナマケモノ
動く狙われる…
→動かずに生きる！
 - ホッキョクグマ
狩りを成功させたい…
→黒い鼻をかくして待ちぶせ！
 - ゴリラ
恋に奥手なんです…
→カッコいい背中でアピール！
- など50種のいきものたちのしょぼり事情とめげない生き方をご紹介します！

【当リリースに関するお問い合わせ先】 株式会社 高橋書店 広告・広報部（担当：多田）

TEL：03-5957-7061 FAX：03-5957-7079

〒170-6014 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 14F MAIL：k_koukoku@takahashishoten.co.jp

中憲人氏による「しょんぼりドラマ」特にユーモラス 14 種は見開きマンガで解説！

本書で取り上げる 50 種のうち、特におもしろいエピソードを持つ生き物 14 種は、見開きマンガで生き物たちの危機を紹介します。担当するのはシュールなマンガが好評の中憲人氏。「けん」名義の Twitter フォロワー数は 6.7 万人超の人気漫画家です。主な著書は『みんなで辞めれば怖くない』（秋田書店「ヤングチャンピオン・コミックス」）や『思春期コアラの一日』（朝日新聞出版「ソノラマ+コミックス」）、2020 年 4 月 11 日には『雑な生活』（KADOKAWA「ビームコミックス」）が発売されました。



危機を乗り越える不屈の精神としなやかな発想を子どもたちに

「みんな、それぞれの環境でがんばっているんです。だから、優劣はつけられません。生きてだけで 100 点満点。みんなすごい生き物なんです。」これは、企画取材の中で監修から担当編集者が授かった言葉です。

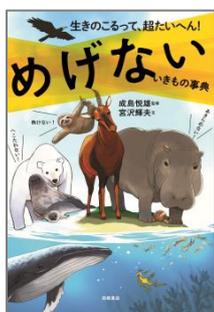
人間は、生きものを見たときに「強そう、弱そう」といった優劣をつけてしまいがちです。しかし、どんな生き物も悩みにぶつかりながら、自らの武器や柔軟な発想で危機を乗り越えています。そして、人間にとっても、ほかの生き物の生きざまから学び、活かせることがたくさんあるはずとの思いから本書は企画、編集されました。本書は「これからの時代を子どもたちが生き抜くためのヒント」となるべく、さまざまな困難に対してめげずに生き残ってきた「めげないいきもの」たちの奮闘をたのしくお届けします。

本書の構成

- 第 1 章 強敵にめげない いきもの（チンパンジー、ナマケモノ、カブトムシ、マユルネコ 他 12 種）
- 第 2 章 環境にめげない いきもの（ホッキョクグマ、カバ、エゾモンガ、ブータンターキン 他 16 種）
- 第 3 章 めげずに恋する いきもの（ゴリラ、ウシガエル、ガガンボモドキ 他 11 種）
- 第 4 章 子育てにめげない いきもの（カラス、ハシビロコウ、ズキンアザラシ 他 11 種）

監修者 紹介 成島悦雄（なるしまえつお）

1949 年、栃木県生まれ。公益社団法人日本動物園水族館協会専務理事。東京農工大学卒。都立動物園の獣医師、井の頭自然文化園園長、日本獣医生命科学大学客員教授を務める。トキ、ユキヒョウなど希少生物の保全活動にも従事。日本野生動物医学会評議員。『小学館の図鑑 NEO シリーズ』をはじめ、多くの図鑑監修を担当。動物園を退職した仲間と野生動物観察の旅行をするのが、プライベートの楽しみ。好きな生き物はスイギユウ。



書誌情報

『生きのこるって、超たいへん！ めげないいきもの事典』

監修：成島悦雄 / 文：宮沢輝夫

マンガ：中憲人 / イラスト：もりちか、ナブランジャ、イシイ渡、西廻り航路。

価格：本体 1,000 円 + 税 / 体裁：四六判、160 ページ（4 色刷）

ISBN：978-4-471-10379-8

【会社情報】

1954 年創業、「手帳は高橋」をキャッチコピーに、シンプルだけど細部まで使いやすさを追求した手帳をはじめとして、日記・家計簿・カレンダー・書籍を発刊。（手帳は、毎年 1 月始まりと 4 月始まりを販売。）
全国書店での販売シェアは約 40% 強を誇り、販売シェア No.1 となっています。（※自社調べ）
また書籍は、生活実用書を中心に、児童書、就職書、資格書、ビジネス書など多岐にわたって発刊しており、2016 年より発行の「ざんねないいきもの事典」シリーズは発刊 4 年目にして 360 万部を超えるヒットとなっています。
2019 年 9 月より東京本社を豊島区・サンシャイン 60 内に移転。

